

1. 件 名：原子燃料工業株式会社東海事業所の原子力事業者防災訓練の事前説明について

2. 日 時：令和2年1月15日 13:30～15:40

3. 場 所：原子力規制庁3階 ERC

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室
 蔦澤専門職、川原防災専門職
原子燃料工業株式会社東海事業所
 防災管理責任者、他2名

5. 要 旨

原子燃料工業株式会社東海事業所から、令和2年2月25日に予定されている同社の原子力事業者防災訓練の計画概要について、説明資料に基づき以下の説明があった。

- ・ 中期計画上の今年度訓練の位置付け
- ・ 今年度訓練の目的・達成目標
- ・ 主な検証項目
- ・ 実施・評価体制
- ・ 訓練の項目・内容（防災業務計画の記載との整合）
- ・ 訓練シナリオ
- ・ 令和元年度評価指標のうち主に[P(計画)]、[D(実行)]に関する内容

原子力規制庁として、令和元年度訓練評価指標に基づき、計画段階で確認する評価項目について確認を行ったところ、前回訓練での課題対策の反映として緊対所内情報伝達フロー、ERC対応サポート体制、ERC応答マニュアルの見直し及びERC対応者の必要な力量の明確化を図り、それら周知教育や要素訓練を計画の上、総合訓練までに完了予定であることを確認した。

また、訓練シナリオについて、ERCプラント班との情報共有の開始／終了タイミングを明確に示すこと、ERCプラント班との情報連絡の手段として初期段階では電話器のみ利用とし、途中からTV会議装置を利用することを計画するよう伝えた。

今後、原子力規制庁と原子燃料工業株式会社東海事業所の訓練コントローラ間で調整しながら訓練実施に向けて準備を進めることとした。

6. その他

配布資料：

資料1 防災訓練事前面談資料（原子燃料工業株式会社東海事業所）